

宮城ブロック協議会
みやぎJCアカデミー委員会
閉校式

アカデミー生発表資料

公益社団法人 塩釜青年会議所
早坂 学



事業名

「高齢者が住みやすい街」



1. 事業実施に至る背景 (抽出した地域の問題点)

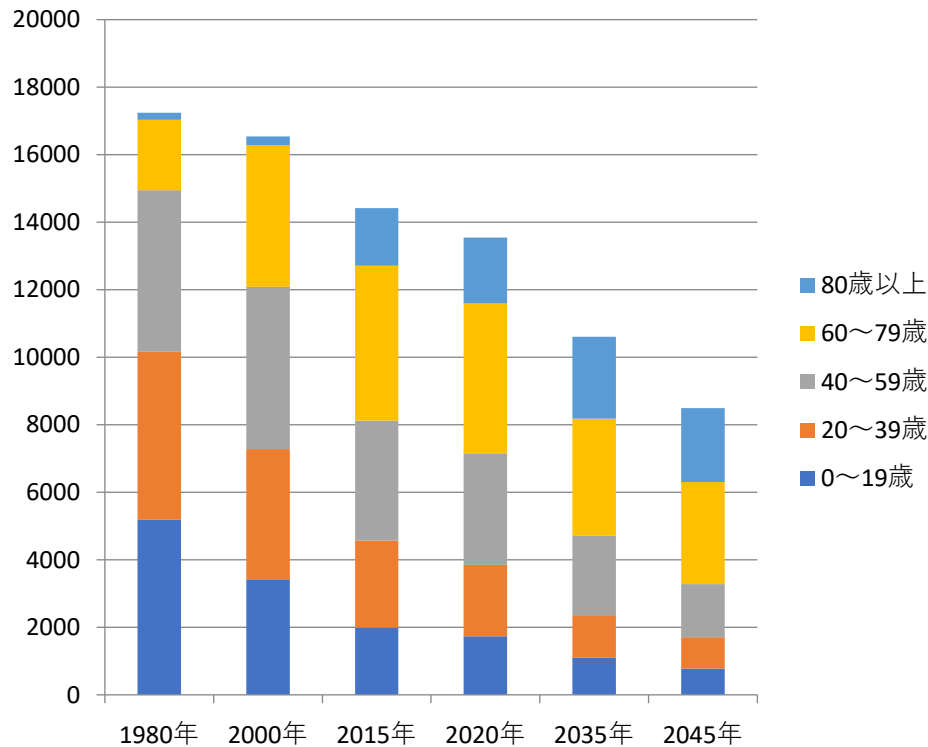
- ・ 地域の問題点／住民の高齢化、若年層の転出者増加
- ・ 調査対象地域／宮城郡松島町
- ・ 地域課題原因／①進学・就職等で他地域へ流出した若年層が戻っていない
 - ②他地域から若年層の転入が少ない
 - ※上記2点における要因
 - ・ 該当エリアにおける就業可能企業が少ない
 - ・ 商業施設が少なく、生活面・娯楽面でも不便である
- ・ 課題解決後の希望像／①年齢層のバランス(子供・大人・高齢者)のとれた地域である
 - ②進学・就労等で転出した町民の再転入者の増加
 - ③他地域からの転入者増加
 - ④各市区町村が現役世代(若年層)をターゲットした住民確保施策を実施しているが、日本国としての人口減少は顕著であり、子育て支援などの差別化も頭打ち。ターゲットを高齢者とし、安心して長生きできる『高齢者が住みやすい街』をテーマとする事で、定年(老後)が視野に入っている40代後半～50代に対する健康・福祉・介護などをテーマに訴求し人口確保を図る



データ（客観的な根拠①）

●宮城郡松島町／1980年～2045年(予測) 年代別人口数推移

※参照データ／国立社会保障・人口問題研究所集計データ



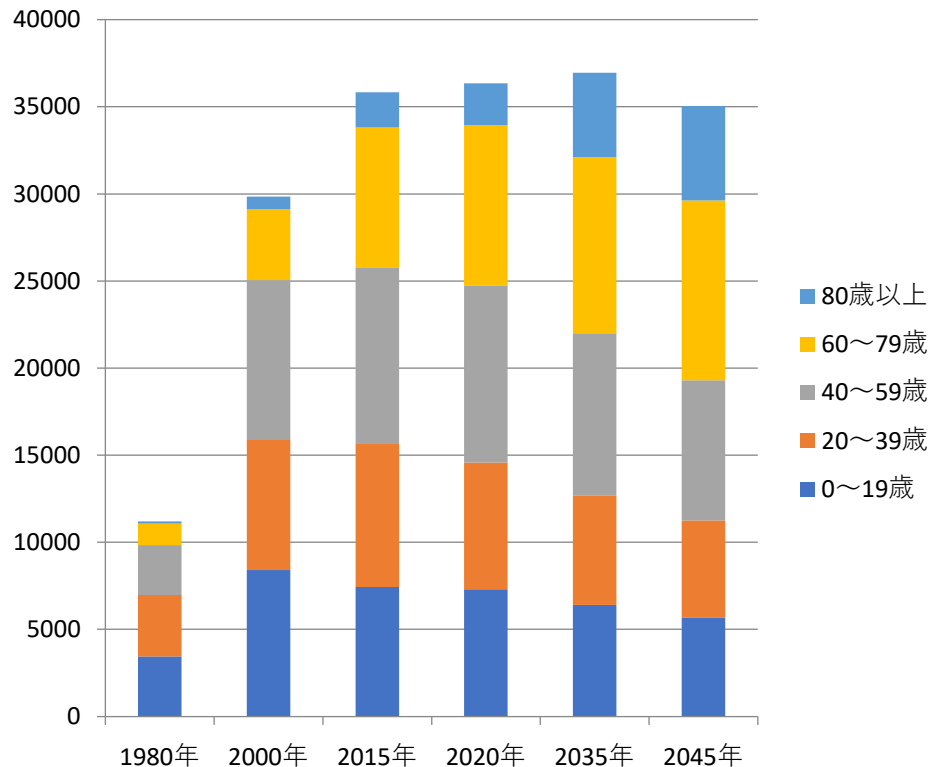
・集計データにおける問題点

- ①1980年をピークに人口数は右肩下がり
- ②年代別割合を見ても19歳以下、20～40才未満の減少が顕著
- ③2015年以降、80歳以上の高齢者の増加が顕著である

データ（客観的な根拠②）

●宮城郡利府町／1980年～2045年(予測) 年代別人口数推移

※参照データ／国立社会保障・人口問題研究所集計データ



・集計データにおける問題点

①近隣市区町村である利府町では
2000年以降人口が増加傾向

②年代別割合を見ても19歳
以下、20～40才未満の減少が
少なく、前世代別での割合も
均等でバランスがとれている

③左記データから若年層～
労働年齢層、高齢者の同居割合
が高い事が推測

2. 事業の目的・対象者

●事業の目的

- ・住民の年齢別割合をバランスのとれた街にしよう！

●事業のテーマ

- ・高齢者だけ！？ 若者だけ！？
⇒家族みんなで生活しよう！

●事業内容

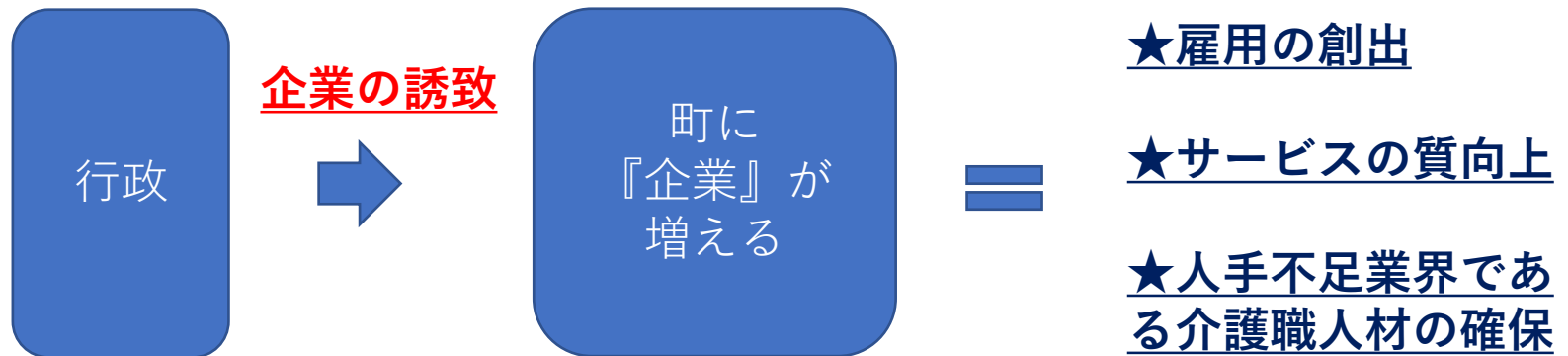
- ・高齢者介護を行政、企業、家族で支えよう！
- ・介護、福祉事業の人材不足を解消しよう！



3. 具体的手法

- 高齡者介護について

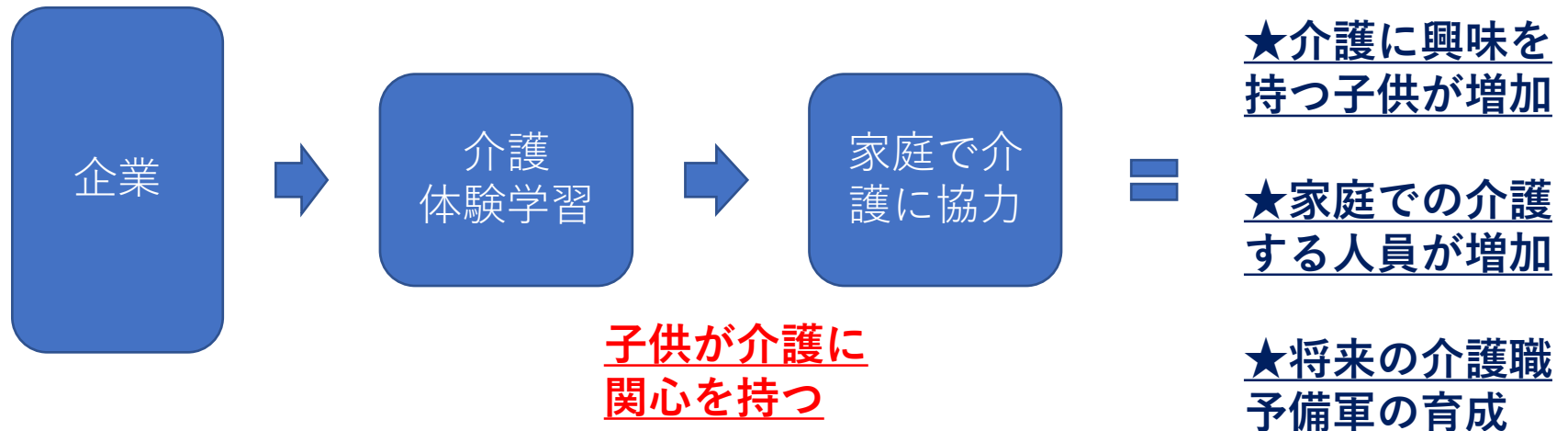
- ①行政／介護、福祉事業者の誘致



3. 具体的手法

・ 高齢者介護について

② 企業／業界特化型の企業説明会の実施 慢性的な人材不足の解消



4. 連携することができるパートナー

- 行政(松島町)
- 介護事業者
- 小学校(松島町教育委員会)



5. 事業実施による効果

- ①介護サービス強化による、高齢者および同居家族移住による住民増加
- ②介護事業強化による介護従事者の雇用確保
- ③子供世代への教育事業強化による地域課題の理解力強化、将来的な地元密着住民の増加

